

2024年2月

大学における意思決定と運営に関する教員調査

N=589 (合計 100%とならないのは無回答があるため)

東京大学大学院 教育学研究科 大学経営・政策研究センター

●この調査は、大学の専任教員の方々に対して、大学における意思決定と運営についての実態やご意見をお伺いし、今後の大学運営のあり方について学術的に検討することを目的としています。いただいた情報は大学情報の取得を目的としたもので、個人の特定は行われません。

本調査票は、3月7日(木)ごろまでに同封の返信用封筒(切手不要)にてご返信ください。
(7日以降も受け付けますので、是非ともご回答・ご返信をお願いいたします。)

●この調査は大学経営・政策研究センター(東京大学大学院教育学研究科)が科学研究費補助金(21H00876「学長リーダーシップのあり方に関する総合的研究」基盤研究(B)、研究代表者:両角亜希子)を得て行うものです。実際の調査票の配布・回収の業務については、一般社団法人 輿論 科学協会に委託しています。お問い合わせは下記までお願いします。

〈お問い合わせ先委託先:「全国大学教員調査」事務局 一般社団法人 輿論 科学協会 内〉

電話:0120-XXX-XXX (担当者直通フリーダイヤル 受付:平日 10:00~18:00 担当:●●)

なお、WEB での回答をご希望の方は、以下に記載の URL

(<https://forms.gle/XXXXXX>)

または右の QR コードより回答ページにお入りいただき、

右のログイン ID 及びパスワード(共通)を入力の上、回答ください。

(※大学情報の取得及び重複回答の判別を目的としたものであり、個人の特定は行われません。また、大学情報の取得は設置形態や規模等の属性を特定するものであり、すべて統計数値として処理されますので、大学の匿名性も確保されます。)

ログイン ID・パスワード(共通)

↓ 回答の前に にチェックを入れてください。

上記の説明を読み、研究参加に同意しました。

1. あなたと勤務先の大学について

問1 先生ご自身と先生がお勤めの大学・学部について教えてください。(○は1つずつ)

a. 職階	67.4 教授 23.4 准教授 7.3 講師 1.9 その他()
b. 年齢	0.5 20 歳代 4.8 30 歳代 24.6 40 歳代 44.8 50 歳代 25.3 60 歳以上
c. 性別	71.3 男性 27.7 女性 0.8 その他(回答しないを含む)
d. 現勤務先での勤務年数	9.7 3 年未満 8.1 3 年以上 5 年未満 38.7 5 年以上 15 年未満 43.5 15 年以上
e. 設置形態	22.4 国立 9.2 公立 68.4 私立
f. ご所属学部の主な分野	12.6 人文科学 26.9 社会科学 3.7 理学 14.1 工学 7.0 農学 23.9 医歯薬看護・健康 3.6 教育 7.6 の他()
g. ご所属学部の専任教員数	10.7 20 名未満 43.1 20-50 名未満 23.6 50-100 名未満 21.6 100 名以上
h. 私立の方のみ回答	16.5 理事長は創業者本人あるいは親族である 3.7 わからない 49.7 理事長は創業者本人あるいは親族ではない

2. 大学運営の仕組みと関与について

問2 あなたのこれまでの管理的な役職の経験についてお答えください。(○はいくつでも)

21.6	全学的意思の審議・決定機関の役職 (役員会・大学運営協議会・理事会・評議員会のメンバー、学長補佐など)
20.5	全学レベルの委員会の委員長・主査 (常置・臨時を問わず全学的規模で設置された委員会)
20.7	部局の管理的役職 (学部長、研究所長など)
48.2	学部内の役職 (副学部長、学部長補佐、学科主任など)
33.8	上記のいずれの経験もない

問3 あなたの所属大学の全学レベルの審議・議決内容について、関心の程度と得ている情報の程度についてお答えください。(○は1つずつ)。

	① 関心の程度			② 得ている情報の程度		
	ほとんど関心をもっていない	ある程度関心をもっている	強い関心を持っている	ほとんど情報を得ていない	ある程度の情報を得ている	詳しい情報を得ている
a. 戦略・企画	9.2	54.0	36.7	25.1	61.8	12.7
b. 財務・施設	11.9	62.3	25.6	36.2	55.0	8.5
c. 人事・労務	12.6	57.4	29.4	37.9	52.8	9.0
d. 学術・研究	3.1	38.4	58.4	11.2	65.3	23.3
e. 教育・学生	2.9	30.9	66.0	8.8	60.6	30.2

問4 あなたは全学レベルの情報はどうのような方法で得ていますか。(○は1つずつ)

(a~e それぞれ横に○は1つずつ)	全くない	あまりない	ある程度ある	よくある
a. 教授会やそれに準ずる機関での報告を通じて	1.9	4.8	42.1	50.6
b. ホームページ(学内向け含む)や学内広報誌を通じて	6.5	34.6	47.4	10.5
c. 出席者や同僚とのインフォーマルな会話を通じて	5.6	27.2	49.6	16.5
d. 直接に全学レベルの管理機関に参加して	25.3	26.7	25.5	21.9
e. 執行部からの説明機会を通じて	14.1	32.1	34.0	19.2

問5 あなたの勤務先学部の教授会の開催回数と1回あたりの時間について、お答えください。

・年に 回程度

・1回あたり 時間程度

問6 学部教授会について、あてはまるものをお答えください。(○は1つずつ)

(a~g それぞれ横に○は1つずつ)	あてはまらない・該当せず	あまりあてはまらない	あてはまる	とてもあてはまる
	a. 私は教授会の構成員である	9.3	0.7	18.7
b. 参加者が積極的に発言している	11.9	46.5	34.6	5.3
c. 十分な議論が行われる場である	13.8	45.7	35.3	3.9
d. 委員会などに議論を委譲できる余地は大きい	10.0	29.7	50.1	8.0
e. 執行部からの要求で、部局の自主的な意思決定が制約されることがある	18.3	38.4	28.2	13.2
f. 学部長はリーダーシップを発揮している	8.7	19.2	50.8	19.7
g. 重要案件は学長等が直接教授会の場に説明に来る	36.7	26.0	21.9	13.9

問7 以下の事柄について、教員が実質的にどの程度意思決定に関与できていると思いますか。また、今後の教員関与のあり方について、どうお考えですか。(○は1つずつ)

(a~g それぞれ横に○は①と②それぞれで1つずつ)	① 現在の教員の意思決定への実質的関与				② 今後の教員関与のあり方		
	ほとんどない	あまりない	ある程度ある	かなりある	減らすべき	現状でよい	もっと増やすべき
a. カリキュラムの編成	3.1	8.7	40.6	47.4	4.2	78.3	17.0
b. 授業の割り当て	3.6	10.0	43.6	42.4	5.6	77.2	16.6
c. 教員の採用・昇任	9.0	18.9	42.3	29.4	1.4	65.4	32.6
d. ポスト・分野の配分	16.0	37.7	35.8	9.8	2.4	54.0	43.0
e. 学内予算の配分	29.5	44.1	21.1	4.8	0.7	47.5	50.9
f. 全学共通教育	18.2	40.9	33.6	6.8	5.3	65.2	28.7
g. 大学の将来計画	27.2	36.8	32.1	3.4	2.4	42.8	54.2

問8 あなたの意見は大学の意思決定に反映されていると思いますか。(○は1つずつ)

(a~b それぞれ横に○は1つずつ)	全く反映されていない	反映されていない	反映されている	とても反映されている
a. あなた自身の教育・研究条件を直接左右するような課題(人事、予算、教務等)に対して	13.8	43.8	38.9	3.1
b. 大学や学部の将来の教育研究のあり方に関する意思決定に対して	14.6	44.5	37.7	2.7

問9 学長や学部長は、実質的にどのように選任されていますか。もっとも近いものを1つずつ選んでください。(○は1つずつ)

① 学長	
25.1	実質的に、教員の選挙で決まる
27.7	教員の選挙はあるが、最終的には理事会や学長選考委員会で決定される
46.7	教員の選挙はなく、理事会や学長選考委員会で決定される

② 学部長	
45.2	実質的に、教員の選挙で決まる
22.8	教員の選挙はあるが、最終的には理事会や学長などで決定される
31.6	教員の選挙はなく、理事会や学長などトップの決定による

問10 学長選考のプロセスとして、以下のようなものはどの程度重要であるとお考えですか。(○は1つずつ)

(a~dそれぞれ横に○は1つずつ)	全く重要でない	重要でない	重要である	とても重要である
a. 構成員全員の意見を反映させるプロセス	1.7	10.0	50.9	37.0
b. 学長候補者による所信表明の公開	0.8	6.3	45.3	47.4
c. 学長選考会議や理事会での決定プロセスの透明化	0.5	4.2	37.0	57.9
d. 学長選考過程への学外構成員の参加	9.2	40.7	32.6	17.3

問11 現在、所属学部で何が問題となっていますか。(○は1つずつ)

(a~hそれぞれ横に○は1つずつ)	全く問題になっていない	問題になっていない	問題になっている	とても問題になっている
a. 学生の確保	3.6	19.2	34.6	42.4
b. 教員ポストの削減	9.7	37.2	31.9	20.9
c. 研究費や運営予算の削減	4.2	29.2	36.3	30.1
d. 教育改善	1.0	16.6	59.9	22.1
e. 学生指導・学修支援	1.0	21.7	52.6	24.4
f. 研究水準の向上	2.2	27.3	49.6	20.7
g. 学部の改組・再編	8.0	36.3	29.2	26.3
h. 国際化への対応	5.6	40.6	41.1	12.6

問12 あなたの所属学部では教員評価はどのように実施されていますか。(○は1つずつ)

(a~dそれぞれ横に○は1つずつ)	実施されている	実施されていない	わからない
a. 教員業績の収集	87.3	8.0	4.8
b. 教員業績の優劣の判定(業績段階判定)	46.5	38.4	15.1
c. 教員個人の目標を定めて達成度を評価(目標管理)	41.3	49.7	9.0
d. 教員評価結果の処遇への反映	19.2	27.0	10.7

3. 大学運営への評価について

問13 大学運営の現状について、あなたの考えにあてはまるものをお答えください。(○は1つずつ)

(a~jそれぞれ横に○は1つずつ)	全く 思わない	そう 思わない	そう思う	とても そう思う
a. 学長を中心とした執行部の活動に満足している	15.1	40.4	38.5	5.4
b. 理事長や学長が変わると経営方針が大きく変わる	4.4	37.5	46.0	11.4
c. 教員と執行部の意思疎通はよいほうだ	15.4	46.7	34.8	2.7
d. 事務局の統制が強い	7.5	47.0	34.3	10.7
e. 大学の方向性に多様な考えが反映されている	13.9	52.6	32.3	1.0
f. 学内のどこで何が決まったのか、よくわからない	3.2	29.1	43.5	23.9
g. 政策の影響を大きく受けている	3.4	28.0	53.5	14.9
h. 大学の自治が脅かされている	8.0	49.7	28.4	13.2
i. 形式的な書類や手続きが多い	1.0	11.9	44.3	42.8
j. ICT化により業務の効率化が進んだ	16.8	49.4	32.1	1.7

問14 あなたの職場の風土について、あなたの考えにあてはまるものをお答えください。(○は1つずつ)

(a~hそれぞれ横に○は1つずつ)	全く 思わない	そう 思わない	そう思う	とても そう思う
a. 今の勤務先に今後も働きたいという教員が多い	4.6	25.3	60.8	9.2
b. 教職員が共通の目標に向かって行動することが重視されている	5.6	45.3	43.6	5.4
c. 構成員の個人的・専門的成長が重視されている	5.8	33.4	55.5	5.1
d. 公平で平等な手続きが重視されている	5.6	29.7	58.4	5.9
e. 職員が新たな提案をすることが歓迎されている	7.0	36.3	51.6	4.8
f. 同僚教員や院生との自由な議論ができています	3.1	22.2	64.0	10.5
g. 人材や働き方の多様性が受け入れられている	5.4	35.7	53.8	4.6
h. 教員と職員の信頼・協力関係が構築されている	4.8	24.4	63.0	7.5

問15 あなたの職場へのコミットメントについて、お答えください。(○は1つずつ)

(a~dそれぞれ横に○は1つずつ)	全く 思わない	そう 思わない	そう思う	とても そう思う
a. 今の勤務先に今後も働きたい	4.1	17.7	58.6	19.7
b. 勤務先の大学を良くしていきたい	1.2	6.5	56.0	36.3
c. 相談できる教員仲間や事務職員がいる	3.1	9.2	60.3	27.5
d. 将来管理職に就くことを求められたら引き受けるだろう	10.7	28.4	49.1	11.7

問16 あなたの大学の執行部に何を期待していますか。また、現時点での評価はどのようなものですか。

(a~h それぞれ横に○は①と② それぞれで1つずつ)	① 期待			② 現時点での評価		
	期待 しない	ある程度 期待する	とても 期待する	評価 しない	ある程度 評価する	とても 評価する
a. ビジョンを示すこと	6.1	38.0	55.9	28.0	62.0	9.8
b. 強い実行力をもつこと	10.5	49.7	39.6	31.4	58.7	9.7
c. 部局間の調整をすること	5.6	44.5	49.7	39.0	55.7	4.8
d. 構成員の意見に耳を傾けること	3.7	33.8	62.5	38.5	52.6	8.8
e. 大学の顔としての役割を果たすこと	11.7	43.5	44.8	29.7	61.0	9.3
f. 自大学の状況をよく理解していること	2.7	28.0	69.1	25.8	58.7	15.1
g. 学外から資金を獲得してくること	12.2	46.3	41.4	44.5	48.9	6.6
h. 教員団の代表としての姿勢	11.2	47.5	41.3	33.3	61.3	5.4

問17 大学や学部の将来計画に対するあなたのかかわり方についてお答えください。(○は1つずつ)

(a~d それぞれ横に○は1つずつ)	あて はまらない	あまりあて はまらない	あてはまる	大いに あてはまる
a. 大学の将来計画の内容をよく把握している	7.3	38.0	46.3	8.3
b. 大学や学部の将来構想の議論に参加している	16.6	32.1	36.8	14.4
c. 教員と職員が協力して計画を進めている	12.7	34.1	44.5	8.7
d. 文部科学省の政策動向を把握している	10.9	35.0	49.1	5.1

問18 あなたの大学の将来について、あなたの考えにあてはまるものをお答えください。(○は1つずつ)

(a~d それぞれ横に○は1つずつ)	あて はまらない	あまりあて はまらない	あてはまる	大いに あてはまる
a. 勤務先大学の改革の方向性は正しいと思う	13.9	39.6	41.9	4.6
b. 勤務先の経営状態が不安だ	11.4	34.0	36.2	18.5
c. 数年後には所属学部は統廃合されるかもしれない	22.6	36.8	24.6	16.0
d. 将来の学部や大学を背負っていく人材が育っている	14.4	51.8	31.4	2.4

問19 10年前と比較して、大学の運営のあり方はどのように変化したと思いますか。(○は1つずつ)

(a~d それぞれ横に○は1つずつ)	全く 思わない	そう 思わない	そう思う	とても そう思う
a. 学部の意思決定に対する学長の影響力が増した	3.7	34.0	38.9	21.7
b. 学部の意思決定に対する学部長の影響力が増した	8.5	59.4	24.6	5.8
c. 学部の運営に対する事務組織の力が強くなった	8.7	59.3	23.8	6.6
d. 事務職員の能力が高くなった	14.6	52.3	28.7	2.7

問20 日本の大学運営の今後の方向性について、あなたの考えにあてはまるものをお答えください。

(○は1つずつ)

(a~jそれぞれ横に○は1つずつ)	全く 思わない	そう 思わない	そう思う	とても そう思う
a. 事務職員に管理運営の責任と権限を持たせるべきだ	7.8	35.0	51.1	5.8
b. 全学的視点から学部長を選ぶべきだ	3.9	25.8	52.8	17.0
c. 学生の声を大学運営に反映させていくべきだ	3.6	26.8	57.0	12.4
d. 学外者がもっと経営に参加すべきだ	16.0	48.7	31.1	4.1
e. 大学内のことは教職員が決めて運営していくべきだ	1.4	18.5	61.3	18.7
f. 学部教授会の権限は縮小していく必要がある	20.0	67.1	11.4	1.2
g. 職員出身の理事が増えていく必要がある	11.2	47.5	36.0	4.8
h. ある時点で学長や理事になる学術管理職へのキャリアに進むか否かを選ぶシステムにすべきだ	6.8	48.0	39.4	5.1
i. 学部長や副学長など、学術管理職の段階別の研修が必要だ	3.1	23.8	57.4	15.3
j. 教員は教育志向、研究志向、管理職志向などを選べるようにした方がよい	6.5	28.7	44.1	20.2

4. あなたご自身について

問21 あなたは大学教員の仕事として、次の活動をどの程度、重視したいと思っておられますか。

(○は1つずつ)

(a~gそれぞれ横に○は1つずつ)	全く重視 しない	あまり重 視しない	ある程度 重視する	とても 重視する
a. 個人研究や共同研究を通じて、学問上の成果を高めること	0.2	3.4	35.3	61.1
b. よい授業のために準備し、学生の学問上の指導に力を入れること	0.0	2.4	42.4	55.2
c. 学生の人間的成長に関わり、個人的な悩みにも応ずること	2.2	15.4	53.3	29.0
d. 管理的な仕事を通じて学内の日常の運営に寄与すること	5.6	32.1	52.6	9.7
e. 委員会活動などを通じて、大学の将来計画の立案や改革に努力すること	4.9	28.2	53.8	13.1
f. 社会の要請や問題解決に貢献すること	1.9	13.8	58.4	26.0
g. 専門分野が異なる教員と一緒に教育や研究を行うこと	2.0	20.9	57.6	19.5

問22 あなたは教育と研究について、どちらに重点をおいて考えておられますか。

(○は1つ)	11.4 主として 研究	41.9 どちらかとい えば研究	39.0 どちらかとい えば教育	7.0 主として 教育
--------	--------------------	------------------------	------------------------	-------------------

問23 10年前と比較して、あなたの大学における活動はどのように変化しましたか。(○は1つずつ)

(a~dそれぞれ横に○は1つずつ)	かなり減少 ／低下した	減少 ／低下した	どちらとも いえない	増加 ／上昇した	かなり増加 ／上昇した
a. 担当している授業数・時間	0.8	7.5	38.4	35.3	16.5
b. 研究業績の量	9.2	28.7	33.6	23.8	3.1
c. 研究業績の質(1業績あたり)	5.4	21.1	47.5	21.9	2.4
d. 会議など大学の管理運営に関わる時間	0.5	1.7	16.5	35.7	44.0

問24 あなたがこれまでに経験したものに○をつけてください。(○はいくつでも)

31.4	他の国公立大学に勤務したことがある
29.9	他の私立大学に勤務したことがある
9.8	海外の大学に勤務したことがある
11.0	政府機関(関連機関含む)に勤務したことがある
25.6	民間企業に勤務したことがある
25.0	いずれも該当しない

問25 あなたは仕事の中で、以下の方々とのどのくらい関わっておられますか。(○は1つずつ)

(a~dそれぞれ横に○は1つずつ)	全くない	少ない	多い	とても多い
a. 自大学の執行部	23.4	38.7	22.8	15.1
b. 他学部など他分野の教員	12.6	53.5	28.9	5.1
c. 海外の機関や大学の教職員	38.4	46.9	13.1	1.7
d. 企業・自治体などの人々	24.8	43.8	25.1	6.3

問26 最後に、大学運営のあり方などについて、ご意見を自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました